

職員の新型コロナウイルス感染について（その4）

当院に勤務する職員（病棟看護師）2名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたのでお知らせします。

1. 経過等について

（1）職員 A（病棟看護師）

経過について

2月17日（水） 通常勤務 鼻水と咳症状あり。

18日（木） 通常休暇 咳症状強まる。

19日（金） 味覚・嗅覚障害出現。出勤前に当院にて PCR 検査および抗原（定量）検査を実施。抗原（定量）検査の結果、陽性と判定。現在療養中。

現在判明している事実

- 職員 A は勤務に際し他部署（病棟）との接触はない状況であり、勤務中は常時マスク及びゴーグルを着用し、手指衛生を行っていた。
- 職員 A と2月17日に同室で昼食をとっていた看護師1名を濃厚接触者と認定し、2週間の自宅待機を命じた。
- 職員 A の陽性判定を受け、同一病棟に勤務する全スタッフ（看護師29名・医師3名）に対し PCR 検査および抗原（定量）検査を実施した。抗原（定量）検査の結果、職員 B が陽性判定となったが、そのほかのスタッフについては全て陰性判定であった。

（2）職員 B（病棟看護師）

経過について

2月17日（水） 通常勤務 2、3日前から咳症状あり（既往に喘息あり）、発熱なし。

18日（木） 通常勤務

19日（金） 通常休暇

勤務病棟の職員で感染の疑い（職員 A）が生じたため、PCR 検査、抗原（定量）検査を実施。検査の結果、両検査ともに陽性判定。現在療養中。

現在判明している事実

- 職員 B は2月18日に他部署での勤務を行っていたが、勤務中は常時マスク及びゴーグルを着用し、手指衛生を行っていた。
- 職員 B については濃厚接触者はいない。

2. 病院の対応

全職員の手指衛生やマスク着用などの標準予防策の徹底を引き続き実施。
感染管理担当（ICT）による巡回点検の強化。

3. その他

当院では従来より出勤時の検温などの健康チェックと手指衛生の徹底や
サージカルマスクの着用などの標準的な院内感染対策を適切に行っている
ことから、所管の保健所の指導や助言を踏まえ外来・入院ともに通常診療
をこれまでどおり継続します。

皆さまには多大なご心配をおかけしますが、職員一同感染防御に努めますの
でご理解のほどよろしくお願い致します。

令和3年2月22日

市立柏原病院 病院長 佐藤博之